

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

記入年月日:令和 6 年 1 月 18日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			規定に基づき療育指導と休憩スペースに分けて確保しています。活動によっては、パーティションを活用するなど工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			規定の配置人数に加え、加配要件を満たす人員配置をしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		外階段には滑り止め、手すりを付けています。また、室内は段差がなくフラットの床となっています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日のミーティングと毎月の会議などで業務内容の確認やPDCAサイクルを取り入れ、振り返りや課題設定を話し合い改善とスキル向上に努めています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様から頂いたご意見や結果を真摯に受け止め、職員間で職員間で話し合い業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所のお便りとホームページで公開致します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	必要に応じて外部評価の実施を検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年間計画を立て、内外部研修を受ける機会を設けています。
	9	支援の質の向上を図るため、研修や学習の機会が確保されているか	○			研修参加後は、職員全員で情報共有を行なっています。職員それぞれの専門性を活かした発表をする機会を設け、質の向上に努めています。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			支援計画の見直しの時期だけでなく必要に応じてアセスメントを実施しています。また、保護者面談を通して情報共有やニーズの把握を基に支援計画を作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			発達検査の結果を共有させていただいたり、お子様に合わせたアセスメントツールを活用しています。
	12	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月のミーティングや毎日の打ち合わせの中で活動プログラムを立案し、職員間で共有しています。
	13	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個別の目標を軸に発達段階や課題に応じて内容を発展させています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	14	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は、一人ひとりの発達に応じ、個別課題と集団適応社会性の課題、季節に合わせた創作活動等設定しています。長期休暇は自立につながるよう社会経験を積むなど平日には出来ない活動を取り入れています。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子さんの目標、状況に応じてサービス計画に組み入れて作成しています。
	16	放課後等デイサービス計画に基づき、支援を実施しているか	○			目標に対してどのような課題、支援が必要かを考えながらプログラムに取り入れています。
	17	放課後等デイサービス計画に記載した目標が達成できているか	○			目標が達成出来るよう、段階を踏みながら進めています。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援前には打ち合わせを行い、支援内容や役割分担の確認をしています。
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			翌日の打ち合わせで振り返りを行っています。複数の視点から支援について意見交換をし記録に取りながら、職員間でも情報共有しています。緊急の場合は即時対応しています。
20	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々の記録を丁寧に取り、PDCAサイクルにつなげています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	21	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的なモニタリングだけでなく、日々の活動の中で、必要に応じて見直しています。
	22	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインの総則の基本活動に基づき、成功体験を積み、自己肯定感を高め、友達との関わり等活動の中で支援しています。
関係機関や保護者との連携	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			開催される場合には、児童発達支援管理責任者や担当者等、適任者を選んで出席しています。
	24	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			保護者を通して情報共有をさせていただいています。また、必要に応じて学校とも連絡を取りながら連絡調整を行っています。
	25	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在は、医療ケアを必要とするお子さんはいませんが、受け入れる場合は、保護者を介して連絡体制が取れるようにします。
	26	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者の方に確認を取り、継続した支援が出来るよう情報共有や相互理解に努めています。
	27	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現在そのような事例はありませんが、必要に応じて対応していきます。
	28	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修の受講や外部専門家の助言やアドバイスを受けて支援に活かしています。
	29	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	近隣の公園やコミュニティ会館、長期休みの時は、公共の施設などを利用する中で、関わり合いが見られる場面などありました。
	30	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		要請に応じて参加しています。
	31	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			面談時や日々の連絡ノートを介して、お子様の課題や様子をお伝えし共通理解ができるよう努めています。
	32	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			職員がペアレント・トレーニング等の知識を習得し、必要に応じて面談時などに保護者様に情報提供をしています。また、保護者様向けに外部講師を招き学習会を計画しています。
保護者への説明	33	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明をさせていただいています。ご質問をいただいたときは、その都度説明をしています。
	34	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時、相談に応じています。関係機関とも連携を取りながら情報提供や助言等させていただいています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			学習会などの開催を通して保護者様同士の交流の場を設けました。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れ等があった場合は、苦情対策マニュアルに基づき迅速に誠意をもって対応することを心がけています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的に法人よりお便りを発行しております。また、必要に応じてお便りを発行し連絡事項などをお伝えしています。
	38	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報に記載された書類は、鍵付きキャビネットで保管する等、十分に注意を払い取り扱っています。職員間でも研修や定期的に確認をしようなど周知徹底に努めています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			言葉と共に視覚的にわかりやすくなるように写真や絵カード・文字などを提示する、お子様の意思表示に際してカードを利用するなど、お子様に合わせた支援方法を活用しています。また、保護者様にもお伝えし共有しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	行事などの招待はしていませんが、挨拶を交わしたり、お便りなどをお渡ししています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各マニュアルを策定しています。そのマニュアルについて事業所内研修を行い、職員に周知しています。保護者様には、閲覧できるようにしていますが、今後は、皆様により知っていただくために周知に努めてまいります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			活動時間中の避難訓練等、定期的に訓練を実施しております。
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置し、外部研修参加や事業所内研修を行っています。
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在該当するお子さんはいませんが、必要な場合は、職員間で話し合い組織的に決定し、保護者様への丁寧な説明をし同意を得て支援計画に記載していきます。
	45	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			契約時にアレルギーの有無の確認を行っています。現在該当のお子様はいませんが、アレルギーのあるお子様は、医師の指示書の提出をお願いしております。その指示書に基づき、事業所内のマニュアルを作成し、職員間で共有し対応しています。
	46	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットに該当する事例が起きた時は、記録を作成し職員間での事実確認と共有、今後の対策を話し合い改善に努めています。